

平成18年度

一 般 会 計 補 正 予 算

総 務
文教厚生
産業建設

委員会NEWS

総務関係

●主たる事業

- △町民税、固定資産税の前納報償
- △愛媛県議会議員選挙の事務費
- △合併処理浄化槽の追加補助（7人槽、5基）
- △電気式生ゴミ処理機の追加補助

●審査内容の主なもの

問 当町における地方消費税交付金の最終の見直しは。

答 地方では景気回復が実感できる状況ではないが、前年度並みもしくは若干増が見込まれます。

問 今年度の普通交付税の見込みはどうか。
答 景気回復に伴う全国的な税収増と、所得譲与税の増で、基準財政

収入額が伸びたため、2億7千万円程度の減となりませんが、当町の税収は国が見込むほど増になっておらず、交付税の減額に見合う状況ではありません。

●審査内容の主なもの

問 地方債現在高が増加しているのに、公債費比率が減少している理由はなにか。

答 平成16年度に比べ17年度の元利償

還金が減ったため公債費比率が改善されました。地方債現在高は、臨時財政対策債を除くと前年度に比べ減少しています。

文教厚生関係

●主たる事業

- △松前中学校屋上防水工事
- △横田地区埋蔵文化財発掘調査
- △松前小学校、ふれあいバンドフェスティバル
- △四国大会出場補助
- △愛媛県後期高齢者医療広域連合準備委員会負担金

●審査内容の主なもの

問 愛媛県後期高齢者医療広域連合のメリットは。

答 保険者が集まることにより財政基盤が大きくなり安定した運営が図れ、医療費が増高しても対処が容易になり保険財政の安定化が図れます。又、事務の一元化により事務の効率化や経費の削減になります。

問 広域保育委託料の増加の内訳、逆に町内の受け入れ状況は。

答 当初予定の13施設26人から22施設35人の増加となり、主に松山市や伊予市の保育所への保育委託が増加し、又、町内の受入も委託と同程度の増加になっています。

問 松前小学校金管バンド



愛媛県議会議事堂



松前小学校金管バンド